

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価額によっている。なお、償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によるものとする。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備、什器備品、ソフトウェア・・・定額法によっている。

リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金・・・職員の退職金の支給に備えるため、当期末における職員の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資を含めている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	2,884,000	0	0	2,884,000
投資有価証券	498,116,000	0	0	498,116,000
小 計	501,000,000	0	0	501,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	237,969,900	39,092,200	9,027,500	268,034,600
運用財産積立資産	402,602,965	290,599	0	402,893,564
子供が輝く東京基金資産	1,414,787,760	23,871	82,601,000	1,332,210,631
東京都出産応援事業基金資産	2,359,604,343	5,108,450,000	5,632,057,200	1,835,997,143
生活サポート貸付金	27,089,361	0	24,590,780	2,498,581
保証金	657,614,139	22,097,832	0	679,711,971
小 計	5,099,668,468	5,169,954,502	5,748,276,480	4,521,346,490
合 計	5,600,668,468	5,169,954,502	5,748,276,480	5,022,346,490

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	2,884,000	(2,884,000)	(0)	—
投資有価証券	498,116,000	(498,116,000)	(0)	—
小 計	501,000,000	(501,000,000)	(0)	—
特定資産				
退職給付引当資産	268,034,600	(0)	(0)	(268,034,600)
運用財産積立資産	402,893,564	(0)	(402,893,564)	—
子供が輝く東京基金資産	1,332,210,631	(1,332,210,631)	(0)	—
東京都出産応援事業基金資産	1,835,997,143	(0)	(0)	(1,835,997,143)
生活サポート貸付金	2,498,581	(2,498,581)	(0)	—
保証金	679,711,971	(679,711,971)	(0)	—
小 計	4,521,346,490	(2,014,421,183)	(402,893,564)	(2,104,031,743)
合 計	5,022,346,490	(2,515,421,183)	(402,893,564)	(2,104,031,743)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及びその残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	80,801,051	51,917,163	28,883,888
什器備品	272,999,317	162,967,736	110,031,581
リース資産	195,760,186	104,919,391	90,840,795
ソフトウェア	166,557,939	128,053,950	38,503,989
合 計	716,118,493	447,858,240	268,260,253

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
地方債			
第394回大阪府公募公債	99,990,000	100,380,000	390,000
第5回広島県公募公債	99,951,000	99,770,000	△ 181,000
第17回愛知県公募公債	100,000,000	98,533,600	△ 1,466,400
第10回福岡市公募公債	99,308,000	97,440,000	△ 1,868,000
第819回東京都公募公債	98,867,000	96,560,000	△ 2,307,000
第2回北海道公募公債	100,000,000	99,385,800	△ 614,200
第5回東京都公募公債	50,000,000	49,635,000	△ 365,000
合 計	648,116,000	641,704,400	△ 6,411,600

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
東京都補助金	東京都	120,918,339	22,097,832	0	143,016,171	指定正味財産
東京都補助金	東京都	0	4,745,712,184	4,745,712,184	0	—
合 計		120,918,339	4,767,810,016	4,745,712,184	143,016,171	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業実施による振替額	107,191,780
合 計	107,191,780

8 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位:円)

当期末	
現金預金勘定	3,137,053,163
現金及び現金同等物	3,137,053,163

(2) 重要な非資金取引なし。

9 その他

(貸借対照表関係)

特定資産「東京都出産応援事業基金資産」1,835,997,143円及び当該資産に対応する固定負債「東京都出産応援事業預り基金」1,835,997,143円は、東京都出産応援事業を安定的に実施するため、当財団は東京都から委託及び出えんを受け基金を造成し、その管理等を行っている基金である。

(正味財産増減計算書関係)

支払助成金の内容は以下のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
地域福祉振興事業助成金	150,297,000
福祉医療機構借入金利子補給事業助成金	708,784,426
介護老人保健施設整備資金利子補給事業助成金	237,510,000
現任介護職員資格取得支援事業助成金	12,235,000
現任障害福祉サービス等職員資格取得支援事業助成金	3,313,000
東京都介護職員宿舎借上げ支援事業助成金	1,209,719,000
東京都障害福祉サービス等職員宿舎借上げ支援事業助成金	279,445,000
子供が輝く東京・応援事業助成金	82,601,000
合 計	2,683,904,426